

大学名 国立大学法人 筑波技術大学

第71号 特集テーマ「魅力あふれる大学キャンパスとは」

表題 障害科学と東西保健科学の融合！ 国内外の連携と東洋医学と西洋医学における統合医療

取り組みの様子



米国アイオワ大学授業参加風景



聴覚障害学生と視覚障害学生
合同授業

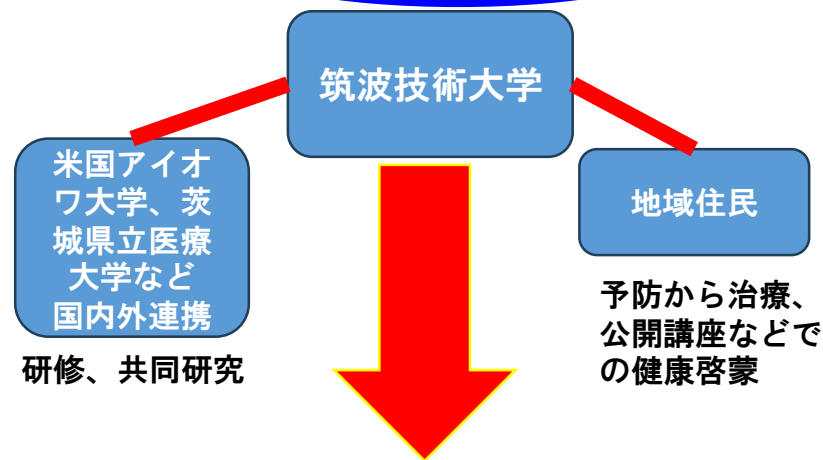
期待できる成果・評価など

筑波技術大学は、海外は米国・韓国・中国・タイなどの海外の有名大学、国内は茨城県立医療大学などと大学間協定を締結し、教育・研究・臨床で共同事業を行っている。これらの成果を元に、国内企業との共同研究を推進し、障害者のみならず地域住民に診療や公開講座で還元している。

特色ある取り組み

筑波技術大学は、視覚障害者、聴覚障害者のための唯一の国立大学である。2001年の障害者のための国際大学連合PEN-International創設に参加、米国アイオワ大学、茨城県立医療大学など国内外の大学間連携を通じ、世界の聴覚・視覚障害者のために障害者教育の発展を目指した活動を行っている。視覚障害者と聴覚障害者を融合した教育研究も行っている。また、保健科学部附属東西統合医療センターは、東洋医学と西洋医学の統合医療を臨床・研究・教育で推進している。理学療法と鍼灸学の双方から、運動器疾患・従来の内科疾患のみならず、腎・代謝疾患、睡眠時無呼吸症候群など、新規分野への、東西医学を統合した取り組みを推進している。2023年度科学研究費補助金の新規採択率は37.8%と高く、障害科学から保健医療、医工学を通じ、その研究は内外で高く評価されている。

地域の特色ある大学として牽引



研修、共同研究

予防から治療、
公開講座などでの
健康啓蒙

視覚・聴覚障害の専門・合同教育で東西融合の保健科学をリードし、地域医療および保健福祉に貢献する

参考URL：

・医療センターHP

<https://www.k.tsukuba-tech.ac.jp/cl/>

・研究産学連携

<https://www.k.tsukuba-tech.ac.jp/cl/research/>